



2016年7月発行 第311号
市原第7団BS隊 隊長 小西章夫

2016年7月度テーマ ; 野外の生活

野外の生活

それだから、初心者はキャンプで不便をこぼすのだ。キャンプ生活は、そのやり方を理解しているスカウトには少しも不便ではない。いろいろのちょっとした工夫で、快適にする方法を知っているし、文化生活とは違いがあるからこそ、いっそう楽しむことができるのだ。自分の欲求を自分で満たすことを全然知らない一般の人に比べれば、スカウトは都市にいる時にでもずっとたくさんの方が自分でできる。スカウトがキャンプでするように、いろいろなことを自分でできる人なら、文明社会に出て来ても、どんな社会でもこなせるから、就職もたいへんしやすい。

B-P「SCOUTING FOR BOYS」
キャンプファイア物語5 野外の生活 から

中国語で「知識是氷、智慧是水」（知識は氷であり、知恵は水である）という言葉があるそうです。知識は持っているだけでは、自由に使えない。知恵は自由に活用出来る。そのため、知識を知恵に変えることをしないと、知識の持ち腐れであるという意味です。

さて、我々のスカウト活動、特にキャンプ生活では、どうでしょうか。まずは、キャンプをするための知識や技能が必要です。ロープの結び方やテントの張り方です。まずは、班長に教えてもらったり、自らスカウトハンドブックで学ぶこともできます。キャンプに出掛ける前にきっちりとし身につけよう。上の言葉の氷の部分です。

そして、さらに状況を見て判断して、いろいろ考え工夫することも大切です。上の言葉の水の部分です。自ら気づき、行動すると面白くなってきます。ちょっと手直ししたり、向きを変えただけでも、使い勝手がとてもよくなったりすることがあります。B-Pの文章でも、ちょっとした工夫で快適にすることですと書いています。長いキャンプ生活は、日々の改善が大切です。知恵を働かせて快適な生活環境を作ろう。

そしてキャンプだけでなく、日常的に知恵を働かすことのできるように知恵を働かせることができるようになると、日常生活でも、社会に出ても人の役に立てるようになります。まわりから信頼されます。スカウトのちかひの実践です。

スカウト諸君へ

8月の活動予定・

テーマ ; ゲットパトローリング
活動目標 ; 班および隊活動を通じて、自分の役割と責務を果たすことを学ぶ
プログラム ; 20MCC
ソング ; わが旗かざし

| 日時 | 場所 | 集会 | 内容 | 備考 |
|---------|----|-------|------|----|
| 8月9-14日 | 富津 | 20MCC | 長期野営 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

第20回記念千葉県キャンポリー

8月9-14日富津市新富にて第20回記念千葉県キャンポリーが開催されます。千葉県内のボーイスカウトが一同に会しての野営大会です。今回のキャンポリーは参加だけが目的でなく、スカウトたちが班制教育(班長を中心とした活動 パトロールシステム)の経験を提供し、スカウト環境が有効に施せる環境、プロセスを実施することを目的としています。

当隊のように少数班のボーイスカウト隊が大半になってしまっています。ボーイスカウトの本当の面白さを体験するために、8名x4班の標準隊に近い合同隊を結成して、1年間活動してきました。長期間の野営生活です。体調を整え、20MCCに挑みましょう。

新野営場・駐車場 開拓開始

毎週土曜日の午前中に、新野営場の開拓を行っています。多くの指導者、保護者、スカウトの協力をお願いいたします。

自分たちの野営場を自分たちで切り開こう！